

平成 22 年度 調査研究事業

女性のパワーを活用した観光振興に関する調査研究

報告書

平成 23 年 1 月

社団法人 中小企業診断協会 熊本県支部

は じ め に

熊本県では平成 23 年 3 月の九州新幹線全線開業を控え、観光産業への波及効果がおおいに期待されています。

熊本県としても「ようこそくまもと観光立県推進計画」を推進しており、その計画内容として次の 4 つの戦略と 13 のプログラムが進められています。

- 戦略 1. 歴史と文化の香り高い観光地熊本を形成する戦略
～歴史回廊くまもとの形成～
プログラム 1. 地域を結ぶ歴史回廊の形成
プログラム 2. 競争力の高い旅行商品による集客力の向上
- 戦略 2. 訪ねてよし住んでよしの熊本おもてなし戦略
～県民総参加で歓迎し、心を癒すおもてなしあふれる熊本へ～
プログラム 3. 日本一のおもてなし意識の醸成
プログラム 4. ようこそおもてなし県民運動の展開
プログラム 5. おいしい食によるおもてなしの展開
プログラム 6. 多様な旅行ニーズに応える人材の育成
プログラム 7. 優しいくまもと旅行の推進
- 戦略 3. 発信力を強化し国内各地から熊本に人を招く戦略
～くまもとブランド戦略を踏まえたキャンペーン展開～
プログラム 8. 九州新幹線全線開業を契機とした取組の強化
プログラム 9. 九州横軸、南九 3 県連携など広域的な観光圏の形成
プログラム 10. 観光と物産が一体となった集客イベントの展開
プログラム 11. 県観光サイトの充実と発信力の強化
- 戦略 4. 外国から熊本に人を招く戦略
～観光資源の魅力の発信と受入体制の整備～
プログラム 12. 海外マーケットに応じた誘客の促進
プログラム 13. 外国人旅行者の満足度向上に向けた取組みの促進

これらの戦略やプログラムを有効に機能させるためには、現場で活躍しておられる女性の力をフル活用することが不可欠であると考え、社団法人中小企業診断協会熊本県支部では、女性を中心に観光産業等に関わっておられる各組織に対して活動状況の調査研究を行うことといたしました。

調査対象及び調査方法としては、観光産業に直接的に関わって活躍しておられる『女将の会』や、女性が中心となって事業展開を図っておられる NPO 組織、J A 熊本県女性組織協議会等に対してアンケート調査を行い、更に観光産業の要であり、アンケート調査結果から先進的な取組を図っておら

れる『女将の会』に対しては訪問調査を行ないました。

この調査結果から先進的な活動事例の収集や女性を中心となって地域活動を行う際の課題の整理を行うことによって、女性を中心となって活動を行っていく際の効果的な事業推進方法や各種支援施策の有効活用に対しての研究を行うことといたしました。

本報告書が観光産業に携わっておられる方々の参考になれば幸いに存じます。

平成 23 年 1 月

社団法人 中小企業診断協会熊本県支部 調査研究事業委員

中小企業診断士 中村 靖生

中小企業診断士 岩崎 雄司

中小企業診断士 奈須 悦雄

中小企業診断士 堀 浩

中小企業診断士 山下 政計

目次

は じ め に.....	1
第1章 熊本県における観光産業とそれを取り巻く外部環境について.....	5
1. 我が国の観光立国宣言	5
2. 熊本県の観光立県宣言と観光の現状.....	7
第2章 アンケート調査.....	13
1. アンケート用紙.....	13
2. アンケート調査結果.....	16
第3章 先進事例及び問題事例.....	33
1. 黒川温泉観光旅館協同組合女将の会.....	34
2. 阿蘇温泉観光旅館協同組合 ‘ゆうすげ会’	40
3. 人吉温泉女将の会「さくら会」	46
4. 肥後つばき会	57
5. 玉名温泉石 菖 会	59
第4章 提言.....	67
1. 意識の醸成	68
2. 組織づくり	68
3. 組織の体制整備.....	68
4. 協力態勢.....	68
5. 広域連携.....	69
6. 女性による組織が成功するための4カ条.....	70
お わ り に.....	75